



## 現代社会を生き抜いていくために

先日のオープンスクールでは、たくさんの保護者の皆さんに参観していただきました。普段の学校生活を実際に見ていただくことは、子どもの励みになると共に学校理解につながります。学校づくりアンケートも配信しておりますので、回答いただけるとありがたいです。また、「1・17を忘れない」避難訓練にも参加していただき、防災について共に考えられたことも大きな成果だと思います。配布しましたワークシートなどを使って、各家庭でも防災について話し合ってみてください。28年前の阪神淡路大震災を知り、災害についての知識を持って備えておくことが、いつ起こるかわからない災害から大切な命を守る上で大切です。そして、語り継いでいくことが災害に強い街づくりにつながります。

さて、日本で新型コロナウイルス感染症が確認されてから3年となります。With コロナの時代となっていく中で、感染対策をしながら通常的生活を送れるようになってきました。学校では子どもの学びを止めないで、できる限り教育活動を行っているところです。しかし、私たちの生活はコロナ以前と大きく変わり、新しい生活様式と共に大人も子どももネットを使う時間が増えたのではないのでしょうか。学校ではGIGAスクール構想により、一人1台のタブレットを貸し出して学習のツールとして活用したり、コロナによる閉鎖の際にはオンライン授業も行ったりしています。インターネットは、大人も子どもも日常生活に必要不可欠なものとなってきています。コロナ禍でおうち時間が増えることで、生活インフラとして役立つだけでなく、娯楽のひとつとしてスマホが手放せなくなっている人も多くいるのではないのでしょうか。先日スマホの使い方について親子で口論となり殺人事件が起きたという悲しいニュースもありました。また、学校保健委員会でも取り上げられたように、ネット利用で就寝時間が遅くなり、発育にも影響が出てきているという結果も出ています。スマホの使い方・ネットとの付き合い方について考えていくことは、現代を生きていく中で、各自・各家庭・学校そして社会全体の課題です。学校では情報モラル教育などの時間を設けて、ネットについて正しい知識と使い方・ルールについて学んでいます。各家庭でも、ネットの長所と短所・使い方のルールなどについて取り上げ、心も体も健康に保ちながら上手に使いこなしていくよう話し合ってみてください。一方、学校では、ネットは学習のツールとし、実際に体験することや対面で話すことに重点を置き、社会性と豊かな心を育んでいこうと取り組んでいます。日々の学校生活での取り組みの上に、3学期も6年のバスケットボール大会・3・4年の社会見学・2年の校外学習・1年の大覚寺の節分祭・5年生がリードする児童会役員選挙や6年生を送る会など学校行事を行っていきます。